

⑯ 公開特許公報 (A) 昭62-94447

⑤Int.Cl.¹
 B 60 R 11/02
 B 62 J 39/00
 H 04 B 1/38

識別記号 庁内整理番号
 7443-3D
 6862-3D
 7251-5K 審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑥発明の名称 自動二輪車用無線装置

⑦特願 昭60-234059
 ⑧出願 昭60(1985)10月18日

⑨発明者 小林 正典 浜松市佐藤町433-1
 ⑩発明者 林 典男 静岡県磐田郡竜洋町海老島787
 ⑪出願人 ヤマハ発動機株式会社 磐田市新貝2500番地
 ⑫代理人 弁理士 下市 努

明細書

1. 発明の名称

自動二輪車用無線装置

2. 特許請求の範囲

①) 自動二輪車に搭載され、トーススイッチを押圧した状態で送信するようにした無線装置において、上記トーススイッチをハンドルの左側グリップ内側に配設された左スイッチケースの進行方向前部に設けたことを特徴とする自動二輪車用無線装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、自動二輪車に搭載された無線装置に関する、特にそのトーススイッチの操作性の改善に関する。

(従来の技術)

最近の自動二輪車には、CB(市民バンド)無線機等の無線装置を搭載したものがあり、この無線装置では、送信する場合はトーススイッチを押圧し、この状態でマイクに向かって話すこととな

る。このトーススイッチは従来、ハンドルの左側グリップ内側に配設するようにしている。

一方、ハンドルの左側グリップ内側には、ターンスイッチ、ホーンボタン等の自動二輪車本来の機能スイッチを集中的に設けた左スイッチケースが取り付けられている。従って、上記トーススイッチをハンドルに取りつける場合は、上記機能スイッチの操作の邪魔にならない位置に取り付ける必要がある。そこで上記従来の装置では、トーススイッチを左スイッチケースのさらに内側に、あるいはトーススイッチの上方に配設された遠隔操作用ボックスに配設していた。

(発明が解決しようとする問題点)

上述のように、トーススイッチは送信中はこれを押圧してオンさせるものであるから、交信中は指で押圧したり、指を離したりという動作を頻繁に繰り返す必要がある。従ってこのトーススイッチはハンドルを把持したままで操作し易い位置に取り付けるのが望ましい。しかしながら上記従来装置では、トーススイッチは左スイッチケースの

さらに内側あるいは上方に配設されているので、ハンドルを把持したままの状態では、トクスイッチに親指が届きにくく、操作の都度ハンドルから手を浮かしたり、あるいは離したりする必要があり、結局この従来装置はトクスイッチの操作性が悪いという問題があった。

一方、上記左スイッチケースにトクスイッチを配設すれば操作し易くなると考えられるが、この左スイッチケースには上述のように、多くの機能スイッチが設けられているので、トクスイッチを設けるスペースを得るのは困難である。

本発明はこのような従来の問題点を解消するためになされたもので、トクスイッチの操作性を大きく向上できる自動二輪車用無線装置を提供することを目的としている。

〔問題点を解決するための手段〕

本発明者は、従来の左スイッチケースにおいては、上記機能スイッチを該左スイッチケースの上面及び進行方向後側に配設しているが、これは親指による操作を前提としているからである点に着

3

の操作性が向上する。またこの場合、トクスイッチを左スイッチケースの機能スイッチが元々設けられていない部分に配設したから、自動二輪車本来の機能スイッチの操作に支障が生じることもない。

〔実施例〕

以下、本発明の実施例を図について説明する。第1図ないし第4図は本発明の一実施例による自動二輪車用CB無線装置を示す。図において、1は自動二輪車であり、これの車体2の略中央にはエンジン2aが搭載され、前部には前輪2bを支持するフロントフォーク2cが、後部に後輪2dを支持するリヤアーム2eがそれぞれ枢支され、また上部にはシート2fが搭載されている。

上記フロントフォーク2cの上端にはハンドル3が取り付けられており、このハンドル3の右端には内方に順にアクセルグリップ4、右スイッチケース5、ブレーキレバー6等が装着されている。また、ハンドル3の左端には内方に順にハンドルグリップ7、左スイッチケース8、クラッチレバ

目し、従って親指による操作にこだわることなく、例えば人差し指での操作を前提とすれば、上記左スイッチケースにもトクスイッチを取り付けるだけのスペース的余裕は残っている点に想倒したものである。

そこで本発明は、自動二輪車用無線装置において、トクスイッチを左スイッチケースの進行方向前部に設けたことを特徴としている。

ここで、本発明における無線装置とは、CB無線機、アマチュア無線機等の自動二輪車に取り付けられ、送信時トクスイッチを押圧するようにした無線機をいい、また左スイッチケースの前部とは該ケースの前面、上面前側等のハンドルグリップを把持した状態で左人差し指の届く範囲をいう。

〔作用〕

本発明に係る自動二輪車用無線装置では、ハンドルグリップを把持したまま人差し指を伸せば、容易にトクスイッチに届くので、該トクススイッチの押圧操作が容易確実であり、全体として

4

ー9等が装着されている。

上記左スイッチケース8には、進行方向後面、つまり手前側にホーンボタン10、方向指示灯切換スイッチ11が配設され、また上面には前照灯を上向、下向に切り換えるためのハイロースイッチ12が配設され、これらの各スイッチ10~12は配線により各装備品に接続されている。そして、この左スイッチケース8の前面には、CB無線装置のトクスイッチ13が配設されている。このトクスイッチ13は無線機本体に接続されており、押圧したときオンし、該押圧状態でマイクに向かって話せば送信できる。

また、上記左スイッチケース8の少し内方には、操作ボックス14が配設されており、これはCB無線機本体及びオーディオ装置を遠隔操作で所定の交信状態あるいは音響状等に調整するためのものである。

第3図は本実施例のCB無線装置20のブロック構成を示し、21は電源に接続されたCB無線機本体であり、これにはアンテナ22、マイク2

5

3. スピーカ 24 が接続され、また上記 C B 無線機本体 21 とアース間に上記トースイッチ 13 が接続されている。

次に本実施例装置の作用効果について説明する。本実施例装置において、交信する場合は、まず、C B 無線機本体 21 をオンし、上記操作ボックス 14 によって選局、音量調整等の操作をする。そして交信相手をキャッチでき、これに送信するときは、ハンドル 3 のハンドルグリップ 7 を左手で把持したまま左人差し指を伸せば、容易にトースイッチ 13 に届くから、そのままで該スイッチ 13 を手前側に押圧し、この状態でマイク 23 に向かって話せばよい。

このように本実施例では、トースイッチ 13 を左スイッチケース 8 の前面に配設したので、ハンドルグリップ 7 を把持したままトースイッチ 13 を押圧でき、送信の都度左手をグリップから少し浮かしたり、あるいは手を離したりする必要はなく、操作性を向上できる。

なお、上記実施例ではトースイッチ 13 を左

スイッチケース 8 の前面に設けたが、これは左スイッチケース 8 の前面に限らず、上面前面等の自動二輪車本来の機能部品が元々設けられておらず、かつハンドルグリップ 7 を把持したまま左人差し指が届く範囲であればよい。また上記実施例では C B 無線装置について説明したが、本発明はアマチュア無線機等の送信時トースイッチを押圧するようにした無線装置であれば適用できる。

〔発明の効果〕

以上のように本発明に係る自動二輪車用無線装置によれば、トースイッチを左スイッチケースの前部に配設したので、ハンドルグリップを把持したまま左人差し指でトースイッチを押圧でき、操作性を向上できる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

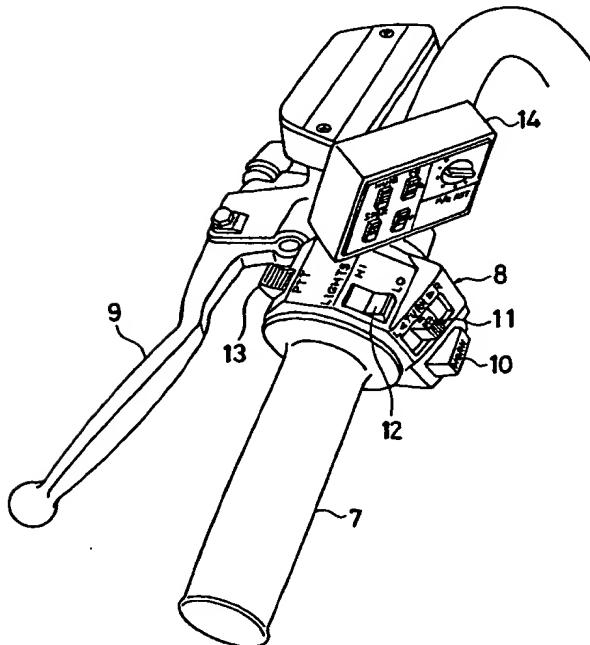
第1図は本発明の一実施例による自動二輪車用無線装置のトースイッチ部分の斜視図、第2図は上記実施例が適用されたハンドルの平面図、第3図は上記実施例の構成図、第4図は上記実施例が適用された自動二輪車の側面図である。

7

図において、1 は自動二輪車、3 はハンドル、7 はハンドルグリップ（左側グリップ）、8 は左スイッチケース、13 はトースイッチ、20 は C B 無線装置である。

8

第1図



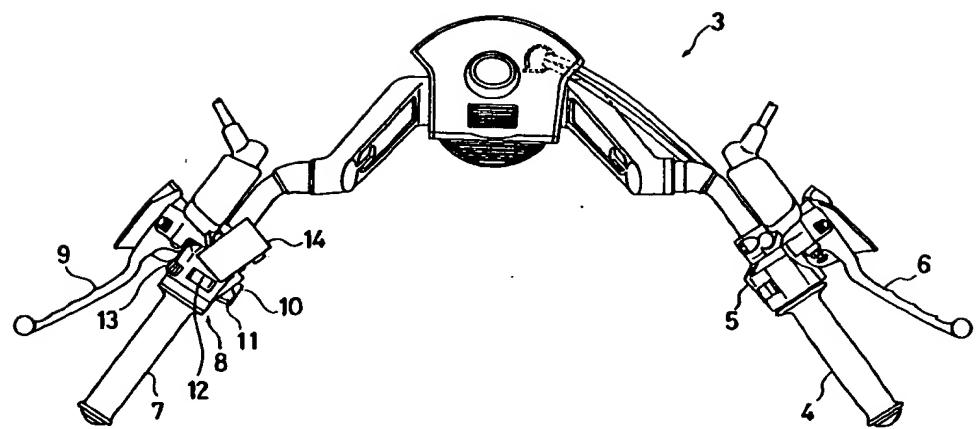
特許出願人

ヤマハ発動機株式会社

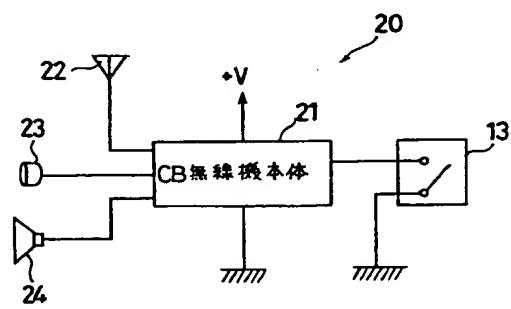
代理人 弁理士

下市 努

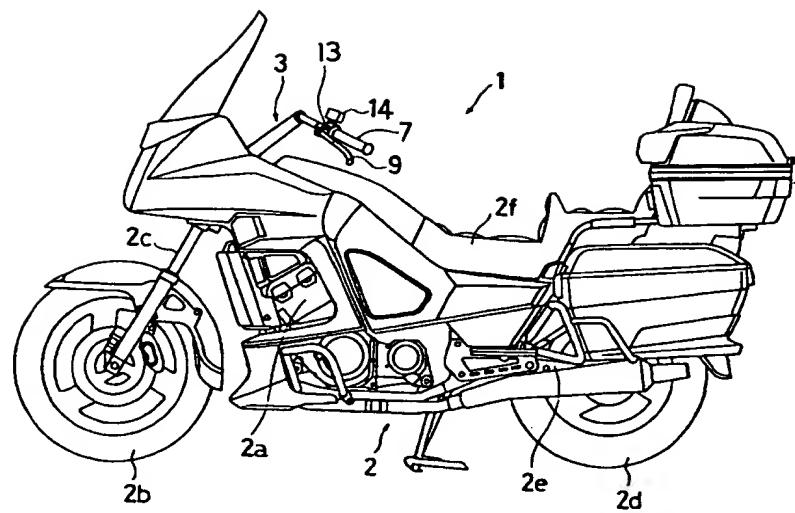
第 2 図



第 3 図



第4図



DERWENT-ACC- 1987-160138

NO:

DERWENT- 198723

WEEK:

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Radio transceivers device for motorcycle - provides press-to-talk switch inside left handle bar grip end NoAbstract Dwg 1/4

PATENT-ASSIGNEE: YAMAHA HATSUDOKI KK[YMHA]

PRIORITY-DATA: 1985JP-0234059 (October 18, 1985)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 62094447 A	April 30, 1987	N/A	008	N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 62094447A	N/A	1985JP-0234059	October 18, 1985

INT-CL (IPC): B60R011/02, B62J039/00 , H04B001/38

ABSTRACTED-PUB-NO:

EQUIVALENT-ABSTRACTS:

TITLE- TERMS: RADIO TRANSCEIVER DEVICE MOTORCYCLE PRESS TALK SWITCH LEFT HANDLE BAR GRIP END NOABSTRACT

DERWENT-CLASS: Q17 Q23 W02 X22

EPI-CODES: W02-G02; X22-N; X22-X02;